



地域で共生 前橋柔道整復会の今を伝える

POINT

前橋市柔道整復師会による学生向けの説明会が中央スポーツ医療専門学校と育英メディカル専門学校で開催された。柔道整復師の役割や在り方について、樋口弘紀会長と古平和典副会長が解説した。



県や市と協力 ケアシステムの一環

中央スポーツ医療専門学校では樋口会長が登壇。業界の現状を分析しつつ、被災地支援や介護などを含めた医療をめぐって生まれつつある変化を読み解く。実際に前橋市柔道整復師会は、県や市と協力して地域包括ケアシステムの一端を担っており、体操教室などを定期的に開催して高齢者の体力維持・向上に関わってきた。また県柔道整復師会としても、国内で唯一「日本赤十字社」と共に災害時医療ボランティアとして群馬県支部救護班に同行。被災地支援を実施しており、緊急時には役割を分担して会員一丸となっ



て問題に取り組んでいることを強調した。

説明会を企画した学校関係者からは「学生達にとっては教科書で学べないような『柔道整復師活躍の現場』を知ることができ、良い刺激になった」との声も上がっていたようだ。

説明は柔道整復師分野に捉われない。講演の最後に「どうしたらNOを言えるようになるか?」という質問が出た際には、「お願いされるということは、仕事を任せられると信頼して声を掛けて貰っているのではないのでしょうか。できるだけ頼まれたことには挑戦して欲しい。相手の期待を良い意味で裏切るくらいの成果をあげられるよう、一生懸命に取り組むことが大切です」と答え、参加者を励ますことも忘れない。



将来像を具体的にイメージ 活動の動機づけに

11月には育英メディカル専門学校で柔道整復師科3年生を対象に業界説明会を開催。



再び樋口会長と古平副会長が登壇し、柔道整復師会の活動内容や柔道整復師業界の現状・今後の方向性について、スライドを交え丁寧に解説した。特に古平副会長は育英メディカルにおいてスキルアップコースの講師を務めており、学生との距離感も近く、学生達は真剣に耳を傾けていた。

国家試験を目前に控えた3年生にとって、柔道整復師としての資格取得後の未来を具体的にイメージする貴重な機会となったようだ。こうした説明会を通して卒業後の進路でも、学校で学んだことを活かして柔道整復業務に取り組めるよう期待している。

県選抜善戦及ばず 2回戦敗退

日整少年柔道大会



公益社団法人日本柔道整復師会（以下、日整）の文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会・第15回少年柔道形競技会が11月、東京の講道館で開催された。各県代表が一同に会し、熱戦を繰り広げた。

各県代表選手団の構成は4年生1名・5年生2名・6年生2名の計5名となる。各都道府県から計48チームが参加。熱い戦いを繰り広げた。

群馬県代表は、岡慎之助（4年生）・戸塚思成（5年生）・小菅蒼空（5年生）・齋藤歩紀楓（6年生）・関口悠（6年生）が団体戦に出場。初戦は鳥取県代表と対戦して2-1で勝利。2回戦の相手は兵庫県代表。健闘するも4-0で敗退した。

午後の形競技会には県代表として村上義道（6年生）と桑原征之介（5年生）が出場。惜しくも予選で敗退となった。

試合終了後、渡辺良行監督は「選手はそれぞれ一生懸命力を出して頑張ってくれました。今日、負けた原因等を自分でよく考えて、また今後の柔道に生かしてもらいたい。選手関係役員、父兄の皆さんにおかれましてはご協力ありがとうございました」と述べ、参加選手を労った。

報告 清水一彦



出場選手インタビュー

少年柔道大会選手団

先方 岡慎之助 選手

もっと積極的にになり、組み手を先に取って技をかけられたら良かった。

次鋒 戸塚思成 選手

得意技が出せず悔いが残るが最後まで諦めずにできた。来年も出場できるよう頑張りたい。

中堅 小菅蒼空 選手

1・2回戦とも寝技で負けたので、今後は寝技も立技もたくさん練習したい。

副将 齋藤歩紀楓 選手

勝つことができず、引き分けと負けで悔しかった。中学に上がっても柔道を続けたい。

大将 関口 悠 選手

一回戦は緊張して引き分けてしまったけど、2回戦は勝つしかないと考え勝利できた。

形競技会代表

取 村上義道 選手

緊張したけれど思い通りの演舞ができた。

受 桑原征之介 選手

思いどおりにできたのは良かったと思う。

1月 休日当番

1日(木)

前橋	上泉接骨院	027-231-2226
伊勢崎佐波	穂積鍼灸接骨院	0270-75-4466
桐生みどり	大川接骨院	0277-44-1151
	ながや接骨院	0277-74-5938
太田	むぎくら接骨院	0276-48-5588
高崎	忍冬堂小野接骨院	027-372-0636
	あさみ接骨院	027-329-6909
	瀬間はり灸接骨院	027-388-0553
富岡	矢島接骨院	0274-63-6840

2日(金)

前橋	こいで接骨院	027-226-5547
伊勢崎佐波	該当なし	
桐生みどり	奥澤接骨院	0277-76-2036
	いけだ整骨院	0277-43-5233
太田	板橋接骨院	0276-48-6636
高崎	藤川接骨院	027-372-1165
	長瀬接骨院	027-325-3544
	ほりぐち鍼灸接骨院	027-353-4155
富岡	伊藤接骨院	0274-63-2354

3日(土)

前橋	中嶋接骨院	027-231-1643
伊勢崎佐波	体気健育接骨鍼灸院	0270-22-4688
桐生みどり	周藤接骨院	0277-44-5827
	高柳接骨院	0277-72-2082
太田	さいとう接骨院	0277-56-8500
高崎	藤川接骨院	027-372-1165
	プロケア整骨院	027-395-5050
	萩原接骨院	027-352-4178
富岡	白十字接骨院	0274-67-7564

4日(日)

前橋	中央スポーツ医療学院接骨院	027-253-1205
伊勢崎佐波	伊勢崎みさと鍼灸整骨院	0270-27-5338
桐生みどり	かしわけ接骨院	0277-43-6571
	NARI接骨院	0277-76-5005
太田	市川接骨院	0276-49-3421
高崎	大谷接骨院	027-343-7701
	高橋接骨院	027-363-1172
	正観寺接骨院	027-386-8812
富岡	神戸接骨院	0274-67-2389

11日(日)

前橋	中村接骨院	027-221-5325
伊勢崎佐波	さかい鍼灸整骨院	0270-76-4690
桐生みどり	さいとう整骨院	0277-66-9691
	みのる接骨院	0277-55-1511
太田	関口接骨院	0276-22-8815
高崎	石井接骨院	027-374-0586
	中村接骨院	027-344-1877
	勝田接骨院	027-360-5830
富岡	木暮接骨院	0274-82-2139

12日(月)

前橋	真塩接骨院	027-265-2494
伊勢崎佐波	ねぎし接骨院	0270-22-2350
桐生みどり	ほしの接骨院	0277-76-7042
	中里接骨院	0277-52-6336
太田	増尾接骨院	0276-48-7252
高崎	たかぎ接骨院	027-371-8066
	飯島接骨院	0274-42-6308
	渡辺接骨院	027-346-8688
富岡	小宮山接骨院	0274-64-4850

18日(日)

前橋	干場接骨院	027-268-0464
伊勢崎佐波	須永接骨院	0270-21-7321
桐生みどり	吉田接骨院	0277-52-0606
	該当なし	
太田	須永接骨院	0276-48-8008
高崎	さまた接骨院	027-372-2178
	あおば整骨院	027-364-5916
	接骨院・いっ歩	027-386-2235
富岡	さまた鍼灸接骨院	0274-62-1057

25日(日)

前橋	橋本接骨院	027-285-4874
伊勢崎佐波	接骨院がく塚塚院	0270-50-7833
桐生みどり	武藤接骨院	0277-22-4667
	アース接骨院	0277-51-4276
太田	長谷川接骨院	0276-46-1358
高崎	問屋町駅前接骨院	027-393-6776
	おおるい接骨院	027-384-8607
	たなか接骨院	027-372-0590
富岡	佐俣接骨院	0274-82-5252

<http://www.sekkotuin.or.jp/kyujitu/index.html> 検索

休日当番は変更となる場合があります。詳しくは当会ウェブサイトにて、ご確認をお願い致します。



左の2次元コードからもアクセスできます。

